

# 議員研修会

## 「スポーツ振興の

## あり方」

講師

JFE西日本硬式野球部

監督 村上 文敏さん  
むらかみ ふみとし

今回開催した議員研修会は、村上監督と議員の代表の2人による「対談形式」で進め、後に会場を交えディスカッションを行いました。



まず、スポーツの指導について

「技術的な指導だけでは育たない。監督自身の指導において一番大切に行っていることは？」との問い掛けに、村上監督は「選手と自分の距離感をつかむこと」と、間髪入れずに答えられた。

指導する側と指導を受ける側の認知度や価値観などの「感性の差」を言われ、「これをつかまずして指導も成長も成り立たない」と明言される。

スポーツをする上での環境面については、「ソフトがハードを生み、ハードがソフトを育てる」と言われ、選手育成のための指導者育成の重要性と、併せて施設や設備面での改善を訴えられた。

現在、総合体育館建設の予定もあるが、監督自身、大きな期待を寄せている。

昨今、スポーツは幅広い意味を持ち、経済的あるいは社会的効果を街や地域にもたらしています。本市の競技スポーツや生涯スポーツの振興に向けて、大変有意義なディスカッションとなりました。

### ◇講師紹介

- ・昭和60年、駒澤大学を経てNKK（現JFE西日本）へ入社。
- ・平成7年、第66回都市対抗野球大会準優勝。主将、遊撃手として活躍。現役選手引退後監督に就任。
- ・以来、チームを4度の都市対抗野球大会と、4度の社会人野球日本選手権大会出場に導く。
- ・平成16年、社会人野球日本選手権大会初優勝。同年、勇退。
- ・平成22年、監督復帰。

### 虚礼廃止にご理解を！

政治家は、日頃からお世話になった人でも  
**お中元やお歳暮**を贈ることは禁止されています。  
また、**暑中見舞いや年賀状**などのあいさつ状  
を出すことも禁止されています。  
皆さまのご理解をお願いします。

### 編集後記

「ワシらは朋輩（ほうばい）じゃあ〜」  
鞆の浦を舞台にしたドラマ  
『流星ワゴン』の名台詞。

「こんな言葉は使わね〜」と仲間内で話題になりました。

この台詞を余りにもしつこく繰り返すので、もう一つの台詞、「不細工じゃのお〜」  
と言いつつ、その場は大笑いと相成りました。

ドラマは3月に終わりましたが、我々が創るドラマはこれからです。

迎えた新年度は、市制施行100周年の序章『プレイベントの年』となり、市民提案型イベント「夢・未来100ものがたり」として、市民全員参加をめざします。みんなで盛り上げて我々の手でドラマを創りましょう。

（大塚忠司）

リサイクル適性   
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 [giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp)

